

## 富山大学医学会誌投稿規定

1 投稿資格 原則として富山大学医学会会員に限る。

2 投稿の種類 総説、原著、症例報告、短報、および当地方で開催され、編集委員会が適当と認めた学会などの記録および抄録など、原稿表紙に明記する。

3 執筆規定 以下の規定に従う。

### A 和文論文

a) 原稿の形式 表紙、和文要旨、本文、文献、英文抄録、表、図、の順とし、データとコピー2部とともに提出する。英文抄録はネイティブスピーカーによる校閲を受け、証明書を提出する。

b) 用紙と長さ 用紙はA4ワープロの原稿とする。ダブルスペースで1頁25行程度とし、原則として図表5枚以内。

c) 表紙の記載順序 投稿の種類、和文題名、著者名、所属名、英文題名、ローマ字の著者名(例 Tadashi KAWASAKI)、英文所属名、Key words(英文、5語以内)、20字以内のランニングタイトル、本文総枚数、表、図の各枚数、別刷希望数(50部単位、朱書)とし、編集部への希望事項は別紙に記入添付する。

d) 和文要旨と英文要旨 和文要旨は400字以内とする。英文要旨はネイティブスピーカーによる校閲を受け、200語以内でダブルスペースでタイプする。

e) 本文形式 原著の項目ははじめに、材料および方法、結果、考察の順とするかこれに準じた形式がのぞましい。各項目の細分は次のようにする。

I, II, …… , A, B …… , 1, 2, …… , a, b, …… , (1), (2), …… , 図表の説明は原則として英文とする。謝辞またはこれに準じるものは本文末尾に記載する。

f) 書体と用語 現代かなづかいのひらがな、当用漢字を用い、十分に推敲した原稿とする。乱雑な原稿は受け付けない。句読点、括弧は正確につけ1字分としてあける。本文中の英文単語は原則として語尾は文中では小文字、文頭でのみ大文字。学名はアンダーラインを付す。術語は日本医学会用語委員会制定の用語を用いる。

g) 度量衡の単位および略号 単位は国際単位(SI)を用い、ピリオドをつけない。次の例に準ずる。

[長さ] m, cm, mm,  $\mu$ m, nm, Å

[重さ] kg, g, mg,  $\mu$ g

[面積]  $m^2$ ,  $mm^2$

[体積]  $m^3$ ,  $cm^3$ ,  $mm^3$

[容積] l, ml,  $\mu$ l

[モル数・濃度等] mol, mmol,  $\mu$ mol, nmol, pmol, M(mol/liter), Eq, N(normal), %

[時間] d(日), h(時), min(分), s(秒), ms,  $\mu$ s

[温度]  $^{\circ}C$

[圧力] mmHg, mbar

[電気] V(volt), A(ampere), Hz(cycles/sec)

[放射線] Ci, cpm, r (röntgen)

[その他] g(gravity), LD<sub>50</sub>, ED<sub>50</sub>(median doses)

[光学異性体] d-, l-, dll

[投与法] iv, ip, im, sc, po

[統計] SD, SEM

h) 文 献 引用順に本文中の引用箇所右肩に片括弧(例……Sase<sup>1)</sup>)で番号を付し、次の例の記載法で末尾に番号順にまとめる。著者が5名以上の場合は最初の3名を記し、あとは「ほか」(本文ではet al.)とする。とくに句読点に注意する。

### 和文原著文献

1) 久世照五, 八木欲一郎, 伊藤祐輔ほか:  
[L-<sup>14</sup>C] - 酢酸・Na投与後の呼気<sup>14</sup>CO<sub>2</sub>排出と<sup>14</sup>C体内分布. 麻酔 34: 349-655, 1985.

### 和文単行本

2) 田沢賢次: ストーマの合併症とその対策—皮膚傷害—. ストーマケア基礎と実際(ストーマリハビリテーション講習会実行委員会編): 209-225. 金原出版, 東京, 1986.

### 英文原著文献

3) Kamimura K., Takasu T. and Ahmed A.: A survey of mosquitoes in Karachi area, J Pak Med Ass. 36: 181-188, 1986.

### 英文単行本

4) Nakata T. and Katayama T.: Changes in human adrenal catecholamines with age. In: Urology (Jardan A. ed.): 404-406. International B'Urologie, Paris, 1986.

引用雑誌の略称は「日本自然科学雑誌総覧」および「INDEX MEDICUS」に準ずる。

i) 表, 図 大きさの限度は刷り上がり1頁以内にお

さまるものとし、本文とは別にまとめ、Table 1 か表 1, Fig. 1 か図 1 として、本文中に挿入すべき場所を明記する。図は白紙または薄青色方眼紙に図中の文字を含み黒で原則としてそのまま凸版原図となるよう清書する。図表およびその説明は英文または和文に統一する。

## B 欧文論文

- a) 原稿の形式 表紙、英文要旨、本文、文献、和文要旨、表、図、の順とし、データとコピー 2 部とともに提出する。英文抄録はネイティブスピーカーによる校閲を受け、証明書を提出する。不完全なものは校閲料（添削料）を請求することがある。
- b) 用紙と長さ A 4 判タイプ用紙にワープロで打つ。ダブルスペースで 1 頁 25 行とし、原則として図表 5 枚以内。
- c) 表紙の記載順序 欧文題名、欧文著者名、欧文所属名、Key words 5 語（英文）、40 字以内の欧文ランニングタイトル、本文総枚数、和文題目、和文著者名、和文要旨、表、図の各枚数、別刷希望数（50 部単位、朱書）とし、編集部への希望事項は別紙に記入添付する。
- d) 英文要旨と和文要旨 英文要旨はダブルスペースでタイプし 200 語以内。和訳原稿をつける。和文要旨は 400 字以内とする。

e) 本文の形式 度量衡の単位および略号、図表は和文原稿 e) g) i) にそれぞれ準拠する。

f) 文献 和文原稿 h) の欧文原著文献と欧文単行本に準拠する。

- 4 原稿の依頼、採否、掲載順序 編集委員会が決定する。編集委員会は富山大学医学会編集理事と他の編集委員で構成する。論文は 2 名以上の編集委員または編集協力者により査読される。

掲載決定後、最終原稿と、MS-DOS テキスト文、またはマッキントッシュを使って作成した CD-R を提出すること。

- 5 校正 初校を著者の責任において行う。原則として原文の変更追加は認めない。

- 6 掲載料、別刷費用 本文・図表を含め刷り上り 6 頁までは 1 頁当たり 5,000 円、7 頁以上 10 頁までは 1 頁につき 9,000 円、11 頁を越えるものは実費を請求する。特別な費用を要す図表などは実費を申し受ける。アート紙、カラー写真などの印刷も含め、別刷費用は送料を含め、著者負担とする。

- 7 原稿の送り先

〒930-0194 富山市杉谷 2630 富山大学医学会  
Toyama Medical Journal 編集委員会

1988 年 1 月 5 日制定  
1994 年 3 月 22 日改訂  
1996 年 2 月 9 日改訂  
2008 年 10 月 8 日改訂